

科目番号	BA208				
科目名	森林土壌学				
担当教員	小舘 誓治(兵庫県立人と自然の博物館研究員、兵庫県立大学講師)				
科目区分	森林生態学	人材養成の方針	◎即戦力	◎リーダー	地域貢献
対象学年	2年		授業形態	講義・演習	
開講時期	4～6月	7～9月	◎10～12月	1～3月	単位数
授業時間数	8		コマ	(16 単位時間)	
実務経験のある教員による授業科目	—	左の実務経験の内容	—		
教員以外で指導に関わる実務経験者の有無	—	左の実務経験の内容	—		
実務経験を活かした授業内容	—				

目的	森林の成立要件が土壌と関わりが深いことを学び、森林ごとに適した施業や管理の方法を考えられる力を養う。				
概要	森林土壌の分類と林木の生育との関係について学ぶ。				
キーワード	①土壌の分類と調査 ②土壌の生成過程 ③県内外の森林土壌				
関連する科目	森林生態学、造林学、樹木学、森林地質学、作業道作設理論				
到達目標	<input type="radio"/>	森林林業の即戦力として活躍するための実践的な技能の習得			
	<input type="radio"/>	森林林業の次代のリーダーとなるための専門知識及び技術の習得			
		多自然地域の振興や課題解決に貢献するための幅広い知識及び技術の習得			
評価方法	筆記試験67%、出席・態度33%				

授業計画	テーマ	講義内容
1～4	森林土壌の分類と調査方法	(1) 土壌の分類 (2) 土壌の生成過程 (3) 土壌調査の方法 (4) 土壌の成因過程
5～8	兵庫県の土壌と森林	(5) 日本と兵庫県の土壌分布 (6) 森林と土壌の関連性 (7) 兵庫県の森林と土壌 (8) 森林土壌まとめ

テキスト	講師作成テキスト
参考書	森林土壌の調べ方とその性質(森林土壌研究会編、(一社)日本森林林業振興会、1993)

関連する資格	樹木医補
備考	